2023 年 11 月 17 日

『【新レベル表対応版】QC 検定 3 級対応問題・解説集』正誤表
第 1 刷～第 5 刷

No.	頁	行 箇所	誤	正
1	3	下 5 行目	「品質は工程で作り込め」とは，「自工程のできばえをもっとも重要視することが大切である」ことを教える格言である．	「品質は工程で作り込め」とは，「良い製品を作るには，自工程の都合やできばえを最優先に考えることが大切である」ことを教える格言である．
2	8	解説 6	解説 6 を差し替え	品質管理では，工程について，“品質は工程で作り込め”の格言がある．製品は，いきなり製品の形になるのではなく，いくつもの加工段階を経て製品になる．これらの段階を“工程”（プロセス）と呼ぶ．良い製品を作るためには，製造だけでなく，製品やサービスの企画，設計，製造，検査，原材料や必要な設備の確保など，各工程（プロセス）をしっかり管理する必要がある．自工程に直接つながっている前後関係にある工程を，前工程，および後工程といい，自工程の仕事の良し悪しは，後工程の満足度，あるいは迷惑度ではかることができる．したがって，自工程の都合やできばえだけを優先してはならない． 製品のできばえ，つまり良い品

2023年11月17日

				質の製品を安定的に供給するためには，それぞれの工程で，後工程のことを考えながら仕事のプロセスを管理し，しっかりした品質保証を行うことが必要である．このような考え方を“品質は工程で作り込め”という．
3	30	下4行目	改善活動において，「理想とする状態と現状の間に差（ギャップ）があること」を「問題」という．	改善活動において，「本来あるべき状態と現状の間に差（ギャップ）があること」を「問題」という．
3	31	上 1行目	(5)　○	(5)　×
4	49	下 2行目	(8)　○	(8)　×
5	第5章	該当箇所	工業標準、工業標準化、工業標準化法	産業標準、産業標準化、産業標準化法 ※名称が変更されたため修正
6	72	上 6行目	製品	鉱工業品など
7	89	上 10行目	不適合品数が4個あった.	不適合品が4個あった.
8	91	上 4行目	問題文の、「ただし，各選択肢を複数回用いることはない.」	削除
1	96	表6.3 5行目	5.12	5.62
2	97	設問番号	[2]	[3]
9	137	上 13行目	問4	[(4)]の回答欄を挿入する.